

平成24年2月15日

五泉市長 伊藤勝美様

五泉市総合計画審議会
会長 樋口 滋



五泉市総合計画後期基本計画について（答申）

平成24年1月20日付け五企第165号で本審議会に諮問のありましたことについて、慎重に審議した結果、概ね妥当であると認め答申します。

なお、下記の点に留意され、計画の実現に向けて努力されるよう要望します。

記

1 「いきいきの泉水」

- ① 教育の推進にあたっては、子どもたちが学ぶ意欲を持つという基本を十分踏まえたい。
- ② 子どもたちの学習に対して、保護者が意欲を持つような取り組みを積極的に実施されたい。
- ③ 地域の貴重な伝統文化の保存と、子どもたちが学習できるような環境づくりに取り組まれたい。
- ④ 自校給食方式整備が未実施の学校については早急に整備するよう取り組まれたい。

2 「安心の泉水」

- ① 産科の誘致・確保を行い、安心して子供を産める環境の整備に積極的に取り組まれたい。
- ② 今後より一層進展する高齢化に向けて、高齢者を地域で支える体制の構築に積極的に取り組まれたい。

- ③ 自然環境の保護に積極的に取り組まれるとともに、環境保全団体の育成にも努められたい。
- ④ 消防体制の充実のため、消防団員の確保について積極的に取り組まれたい。

3 「ふれあいの泉水」

- ① 青少年の育成については、家庭や地域の取り組みだけでなく、学校においても授業の時間を設けるなどの取り組みを検討されたい。

4 「活気の泉水」

- ① 企業誘致において他の自治体にはない優遇措置を検討され、積極的な誘致に取り組まれたい。
- ② 農業経営の多角化を図るための、6次産業化に向けて積極的に取り組まれたい。

5 「快適の泉水」

- ① ごみの削減、再利用、再資源化に対する意識の高揚に向けた取り組みに今後も積極的に取り組まれたい。
- ② 新潟市へのアクセス道路の整備について積極的に取り組まれたい。

6 「基本構想・基本計画の実現のために」

- ① 審議会等の委員については、公募の比率を向上させるよう努められたい。
- ② 行政評価制度については、内部のチェックだけでなく、専門的な知識を持った外部組織によるチェック体制の導入を今後検討されたい。
- ③ 市政の広報にあたっては、市民が理解しやすいような表現方法に努めるとともに、積極的に情報提供を行うよう取り組まれたい。
- ④ 近年の経済情勢の変化等を踏まえ、新市建設計画搭載事業の検証が必要である。とりわけ「新庁舎建設」については、市民の関心も高いことから、市民参加での検討の場を設けられたい。